

森が動くと、 経済が動く。

脱炭素の鍵は、森だ。
CO2の削減と同時に、
いかに吸収源を増やせるか。
世界企業や投資家も動き出した。
森林をこれ以上老化させず、
エネルギーに動かさなければ。
適切に伐って、植えて、また育てる。
それは森の生物多様性を守ることでもある。
二酸化炭素を吸収した木は、
環境負荷ほぼゼロの建物にしよう。
そこは人が良く生きるための基盤となる。
役目を終えたらバイオマス発電へ。
2022年には、
森林経営の技術をさらに世界へ開こうと思う。
森を生きし、新たな経済を動かす。
これからはじまる炭素クレジットも、
森林が不可欠になるだろう。
森と人がとなりで笑っている。
これが脱炭素の、グッドスタンダード。

2022年、住友林業は次のステージへ。

 住友林業